

令和4年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
青葉	1	災害時の情報伝達手段強化のための防災スピーカーの効果的な設置	1 音達範囲の拡大 2 聞こえ方の検証	総務局	○
青葉	2	都市計画道路等の整備	川崎町田線、恩田元石川線、真光寺長津田線、恩田線について、整備の促進を要望	道路局	○
青葉	3	谷本公園北側エリアの整備促進	谷本公園北側「野球場エリア」の早期の整備実現に向け、事業用地の早急な取得を要望	環境創造局	○
青葉	4	良好な緑の保全と恩田市民の森の早期開園	1 区内に残る良好な樹林地を保全するため、緑地保全制度の積極的な活用推進を要望 2 恩田市民の森の早期公開を要望	環境創造局	○
青葉	5	図書館カード作成のための登録の際の非来館対応化	図書館カードの新規登録・更新手続きの郵送受付	教育委員会事務局	○
青葉	6	早渕川流域(青葉区)にある雨水調整池の運用方法等の検討	委託調査: 大規模雨水調整池における豪雨時の滞水時間と早渕川の水位上昇の相関関係を解明し、下流域への負荷軽減対策の検討を実施	道路局	○

### 令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	総務局	青葉区		総務課	
		担当者名	岩崎・松原	TEL	978-2213
		共通区	4区(鶴見区・西区(提案2のみ)・港南区・港北区)		
		継続年数	新規		

提案種別	
予算・制度関連	
番号	項目
1	災害時の情報伝達手段強化のための防災スピーカーの効果的な設置
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>現在、中期4か年計画における災害時の情報伝達手段強化等事業として、総務局緊急対策課が市内190か所への防災スピーカーの整備を進めており、青葉区内には今年度までに計11か所設置される予定となっている。</p> <p>青葉区には、5つの河川(鶴見川、早濶川、恩田川、奈良川、黒須田川)と即時避難指示対象区域が1か所あり、さらに防災ラジオ不感地帯があるため、洪水浸水想定区域、即時避難指示対象区域及び防災ラジオ不感地帯(以下「対象区域」という。)に防災スピーカーを設置することとしているが、11か所ではカバーできるエリアは限定的で不十分である。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他( )	
◇区民からの具体的な要望	
<p>防災スピーカー設置箇所を増やしてほしい。避難行動に繋がるよう検証し、防災スピーカーの設置箇所を検討して欲しい。試験放送が聞こえない。音割れて聞き取れない。</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p>青葉区では防災スピーカーについて、対象区域への設置要望をしている。</p> <p>設置済の防災スピーカーについては、Jアラートの一斉試験放送のほか、総務局危機管理室に依頼し、毎月の試験放送を実施している。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>設置予定の11か所だけでは、対象区域の大部分をカバーするに至らず、災害時の情報伝達手段として不十分である。更なる情報伝達手段強化のため、大型の防災スピーカーへの変更及び未設置箇所への増設を強く要望する。</p> <p>(提案)設置済みの半径300メートルのスピーカー(小)を、必要に応じて半径1,000メートルのスピーカー(大)に変更する(6か所)。さらに、カバーできない箇所については、新規でスピーカー(大または小)を設置する(4か所)。</p> <p>また、これまで実施している試験放送について、音達範囲内に居住している区民から聞えない、聞こえづらいなどの意見をいただいていることから、スピーカーからの聞こえ方を検証し、必要な改善(音量や指向性など)をしてほしい。</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
<p>現行の体制で対応</p>	
◇所管局・関連局	
所管局課	総務局緊急対策課

#### ◆局回答内容

総務局		緊急対策課	
担当者名	伊藤・田村	TEL	671-3458

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和4年度に、令和3年度までに設置した防災スピーカーの音達範囲や聞こえ方などの効果検証を実施する予定です。今後の方針を検討する際には調査結果に加え、ご提案の内容を観点に含めて検討します。 ご提案の改善のうち、音量については保守委託の範囲で対応可能ですので、逐次ご連絡ください。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名		道路局		青葉区		区政推進課		
				担当者名	佐藤	TEL	978-2217	
共通区								
				継続年数	7年以上			
提案種別								
予算関連								
番号	項目							
2	都市計画道路等の整備							
◇地域の課題、基礎データ等								
<p>1 川崎町田線：区内の骨格的道路として、事業着手していますが、田奈駅周辺には歩道のない箇所があり、歩行者の安全上問題であるため、当該箇所の重点整備が必要です。</p> <p>2 恩田元石川線：鉄地区は測量に着手し、元石川地区も含め事業化に向けた検討が進められています。</p> <p>3 真光寺長津田線：「都市計画道路の優先整備路線」では、着手時期未定路線ですが、歩道のない箇所が多い現況道路は、歩行者の安全上問題です。</p> <p>4 恩田線：真光寺長津田線との接続部が未整備であり、歩行者の安全上問題です。</p>								
◇地域ニーズ等の収集手段								
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他（ ）								
◇区民からの具体的な要望								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎町田線については、田奈駅周辺のスクールゾーン対策協議会や地域住民より、早期に整備がされるよう、意見が出ています。</li> <li>・恩田元石川線については、平成4年～「住民参加の道路づくり」の検討がされました。平成15年11月の都市計画決定以降、横浜市と地元代表組織で「恩田元石川線（もみの木台～荇子田間）再整備計画検討連絡会」が組織され、平成18年度には「恩田元石川線作業部会協議結果報告書」が再整備計画検討連絡会へ提出されています。</li> <li>・恩田元石川線については、優先整備路線の見直しに関する意見募集において、早期事業化を望む意見が出されています。</li> <li>・真光寺長津田線については、歩道がない箇所が多く、危険であるとの意見が出ています。</li> <li>・恩田線については、代替として使用されている道路に歩道がなく、人身事故が発生するなど、危険であるとの意見が出ています。</li> </ul>								
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。								
<p>【都市計画マスタープラン・青葉区プラン】</p> <p>真光寺長津田線、川崎町田線、恩田元石川線は骨格道路、恩田線は幹線道路に位置付けられ、国道246号線や環状4号線とともに、区内を格子状に結ぶ骨格道路網を形成することとしています。</p> <p>恩田元石川線については、地域住民との話し合いを行いながら、歩行空間や自転車通行空間、道路デザインに配慮し、周辺の地域資源との連携を図ることとしています。</p>								
◇提案内容・概算額等								
<p>1 川崎町田線：事業中の区間について、引き続き用地取得の推進、道路拡幅整備の推進</p> <p>2 恩田元石川線：先行着手区間としている鉄地区及び元石川地区の早期事業化、「恩田元石川線作業部会協議結果報告書」の内容を踏まえた整備済み区間の検討</p> <p>3 真光寺長津田線：早期事業化</p> <p>4 恩田線：早期事業化</p> <p>【概算額】</p> <p>1 川崎町田線：恩田地区、田奈地区の用地取得と整備推進（用地取得費、設計費、整備費）</p> <p>2 恩田元石川線：早期事業化（用地取得費、設計費、再整備検討費）</p> <p>3 真光寺長津田線：早期事業化（用地取得費、設計費）</p> <p>4 恩田線：早期事業化（用地取得費、設計費）</p>								
◇参考：区執行体制上の課題								
現行の体制で対応								
◇所管局								
所管局課		道路局企画課、事業推進課、建設課						

◆局回答内容

道路局		企画課、事業推進課、建設課	
担当者名	関野、原（企画） 小川、酒井（事業） 北川、武居（建設）	TEL	671-2777（企画） 671-3533（事業） 671-3526（建設）

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	<p>川崎町田線については、早期に整備できるよう用地取得を進めます。（建設課）</p> <p>恩田元石川線の鉄地区については、令和4年度から事業着手します。元石川地区については、事業用地の先行取得路線として位置づけており、事業化に向けた測量・設計を進めます。（事業推進課、企画課、建設課）</p> <p>【課題】</p> <p>真光寺長津田線と恩田線については、並行する現道があることなどから、「都市計画道路の優先整備路線」では着手時期未定としています。（企画課）</p>
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

### 令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	環境創造局
------	-------

青葉区		区政推進課	
担当者名	佐藤	TEL	978-2217
共通区			

継続年数	7年以上
------	------

提案種別	
予算関連	
番号	項目
3	谷本公園北側エリアの整備促進
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>青葉区では、少年野球・サッカー・テニス等が活発に行われていますが、グラウンドの数・質ともに利用者数に対し充実しておらず、学校予定地など空き地を利用して活動している状況であり、スポーツ施設整備に関する要望が引き続き寄せられている状況にあります。</p> <p>谷本公園は、区内で本格的なスポーツが楽しめる唯一の地区公園として、南側「運動広場」エリアが平成21年春に開園しました。北側「野球場」エリアについては、平成26年度に多目的グラウンドを先行整備しましたが、用地取得の難航により全面開園に至っていません。区内のみならず、北部エリアにとって、貴重なスポーツ施設であり、早期に整備を行う必要があります。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ( )	
◇区民からの具体的な要望	
<p>・特定非営利活動法人 青葉緑東リトル野球協会「谷本公園事業に対する要望書」(平成24年9月)</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p>【都市計画マスタープラン・青葉区プラン】  鶴見川沿いの水と緑の環境を生かした自然と親しむためのスポーツ・レクリエーション施設など、区民が集まり交流する機能を持った施設間の連携を高めるとともに、広域的な文化・スポーツ機能の集積を促進します。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>・谷本公園北側「野球場」エリアについて、事業用地の取得を早急に始め、早期に整備を実施</p> <p>【概算額】  用地取得 <span style="background-color: black; color: black;">          </span> 千円</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
<p>現行の体制で対応</p>	
◇所管局	
所管局課	環境創造局緑地保全推進課

#### ◆局回答内容

環境創造局		緑地保全推進課	
担当者名	川口	TEL	671-3948

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	未取得の用地がある谷本公園北側エリアについては、引き続き用地取得に向けた調整を進めていきます。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	環境創造局	青葉区		区政推進課	
		担当者名	佐藤	TEL	978-2217
		共通区			
		継続年数	7年以上		

提案種別	
予算関連	
番号	項目
4	良好な緑の保全と恩田市民の森の早期開園
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>水と緑の基本計画に緑の10大拠点として位置付けられた「こどもの国周辺地区」では、特別緑地保全地区や市民の森、源流の森保存地区、緑地保存地区の指定、市民と里山のふれあいの場として、良好な自然環境を保全・活用する必要があります。</p> <p>1 恩田地区については、絶滅危惧種の生息が確認され、周辺住民の緑地保全に対する関心も高くなりつつあります。</p> <p>2 恩田東部地区にある樹林地や水田については、その保全が求められています。</p> <p>3 寺家ふるさと村については、一部が市民の森や特別緑地保全地区として指定されていますが、土地所有者の事情などにより土地利用転換される可能性がある樹林地があります。</p> <p>4 元石川町、鉄町、奈良町等にもまとまった樹林地がありますが、土地所有者の事情などにより土地利用転換される可能性があります。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input checked="" type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ( )	
◇区民からの具体的な要望	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「恩田の谷戸の保全について」(平成9年度市長陳情)</li> <li>・「熊谷小川アメニティに隣接する地区の環境維持について」(平成16年度区長陳情)</li> <li>・平成21年度地域要望(恩田東部地区)</li> <li>・区民会議令和2年度予算要望(令和元年8月)</li> <li>【区民意識調査(令和元年12月)】</li> <li>「あなたはどのような点を重視してお住まいの地域を選びますか」という問いに対し、「自然環境が身近にあるところ」を42.5%の方が挙げています。</li> </ul>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p>【都市計画マスタープラン・青葉区プラン】</p> <p>横浜市の緑の10大拠点の一つとして、青葉区の北部及び西部を中心にまとまって残っている樹林地を中心とした里山については、特別緑地保全地区、市民の森などの様々な緑地保全制度を活用し、地域の意向を踏まえつつ保全を図ります。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・寺家ふるさと村、恩田町、元石川町、鉄町、奈良町などの区内に残る良好な樹林地を保全するため、緑地保全制度の積極的な活用推進を要望します。</li> <li>・「恩田市民の森」の一部先行公開、用地の取得等の継続、全面公開</li> </ul> <p>【概算額】 測量費、整備費等 約 〇〇〇千円</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	環境創造局緑地保全推進課

◆局回答内容

環境創造局		緑地保全推進課	
担当者名	河野	TEL	671-3469

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	青葉区内各地区のまとまった樹林地について、引き続き緑地保全制度の指定(新規・拡大)に向けて土地所有者との交渉を進めるとともに、土地所有者の同意が得られた区域については、指定に向けた測量を実施します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名 教育委員会事務局

青葉区 こども家庭支援課
担当者名 三根 TEL 978-2345
共通区

継続年数 新規

提案種別
制度関連

番号 項目

5 図書館カード作成のための登録の際の非来館対応化

◇地域の課題、基礎データ等

図書館カードを新規作成するための登録は横浜市立図書館（18館）に、登録更新のためには横浜市立図書館若しくは横浜市立図書館とオンラインでつながっている取次サービス実施施設（港南台地区センター、二俣川駅・東戸塚駅行政サービスコーナー）に赴く必要がある。青葉区は、取次サービス実施施設が7施設あるが、7施設全てが横浜市立図書館とオンラインでつながっていないため、図書館カード関係の手続は行えず、横浜市立図書館（青葉区内では山内図書館）に赴く必要がある。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
8 その他

◇区民からの具体的な要望

図書館カードの更新に際し、わざわざ山内図書館に赴かなくても、図書取次サービスを実施している身近な区民利用施設で手続が行えるようにしてほしい。あるいは、郵送で手続を受けてほしい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

◇提案内容・概算額等

横浜市立図書館では、令和3年から、電子書籍サービスや視覚障害者向け対面朗読サービスを開始するなど、100周年の機会に、国のデジタル社会形成の方向性と合致した新規事業を順次進めている。実際に図書館に赴かずとも図書館カードの新規登録・更新ができるよう、郵送での手続を受けてほしい。また、将来的には、デジタル社会形成の方向性を踏まえ、スマートフォンやパソコンで手続が完結できるようにするなど、市民の利便性を高めてほしい。

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応
所管局 所管局課 教育委員会事務局中央図書館企画運営課

◆局回答内容

教育委員会事務局 中央図書館企画運営課
担当者名 辻 TEL 262-7334

対応の有無 対応する
対応する場合 ◇対応の内容 郵送による図書館カードの新規登録・更新の実施について検討しています。
対応しない場合 ◇課題に対する局の考え方 0 ◇対応する場合の課題 0



令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局
------	-----

青葉区		青葉土木事務所	
担当者名	松中 渉	TEL	971-2300
共通区			

継続年数	新規
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
6	早濑川流域(青葉区)にある雨水調整池の運用方法等の検討

◇地域の課題、基礎データ等

早濑川は奈良川などと比べて、ゲリラ的大規模降雨時(ゲリラ豪雨時)に短時間で急激に水位が上昇する傾向があり、近隣住民から氾濫の危険性が指摘されています。一方、早濑川流域にある雨水調整池におけるゲリラ豪雨時の貯水量、滞水時間等のデータがないため、雨水調整池としての機能が発揮されているか不明です。

そのため、豪雨時に既存オリフィスで十分な滞水時間が確保されているかなど、滞水量のピークと早濑川の水位上昇との関係性を調査し、総合的な浸水対策を検討する必要があります。

(参考) 令和2年7月23日(木) 午前1時半ごろ連絡員待機(大雨警報発令なし)  
 午前1時:水位 T.P.+12.396m、午前1時半:水位 T.P.+14.286m ※30分間で水位が189cm上昇  
 令和3年3月29日(月) 午前3時ごろ連絡員待機(大雨注意報:午前2時41分発令、午前4時54分解除)  
 午前2時半:水位T.P.+13.046m、午前3時:水位 T.P.+14.446m ※30分間で水位が140cm上昇  
 【水位観測地点】鍛冶橋(都筑区中川3丁目、青葉区荏田町)

◇地域ニーズ等の収集手段

1 日常の窓口対応等     2 市民からの提案等     3 地区担当制     4 地域懇談会等  
 5 区民アンケート     6 区民要望     7 関係団体からの要望  
 8 その他( )

◇区民からの具体的な要望

・美しが丘西第一雨水調整池(貯留量:66,958m<sup>3</sup>)などの大規模調整池は、住宅街に位置し近隣住民の安全に対する意識が高く、「大雨警報時など現場の確認を随時行ってほしい」と要望を受けています。  
 ・青葉区内の早濑川流域の住民からは豪雨時の氾濫を心配する声があります。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

大雨警報の時に陳情を受けた際に、緊急時の対応の合間に現場確認を行っている。

◇提案内容・概算額等

(提案内容)  
 ・早濑川の鍛冶橋上流にある雨水調整池は6か所あり、貯水量が1,000m<sup>3</sup>を超える大規模な雨水調整池は5か所あります。  
 ・これら大規模調整池における豪雨時の滞水時間と早濑川の水位上昇の相関関係を解明し、下流域への負荷軽減対策(オリフィス変更)の検討を実施する。①美しが丘西第一(66,958m<sup>3</sup>)、②荏子田(48,487m<sup>3</sup>)、③大場第二(7,146m<sup>3</sup>)、④大場第一1号(7,022m<sup>3</sup>)、⑤美しが丘(1,543m<sup>3</sup>)  
 (概算額)  
 委託費:■■■■千円

◇参考:区執行体制上の課題

現行の体制で対応

所管局	道路局課	河川企画課
-----	------	-------

◆局回答内容

道路局		河川企画課	
担当者名	市川	TEL	671-2857

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 早濑川の鍛冶橋付近の水位は、急激に上昇する傾向があります。このため、降雨時に早濑川流域にある雨水調整池が、有効に活用できるか実態調査を行います。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題